

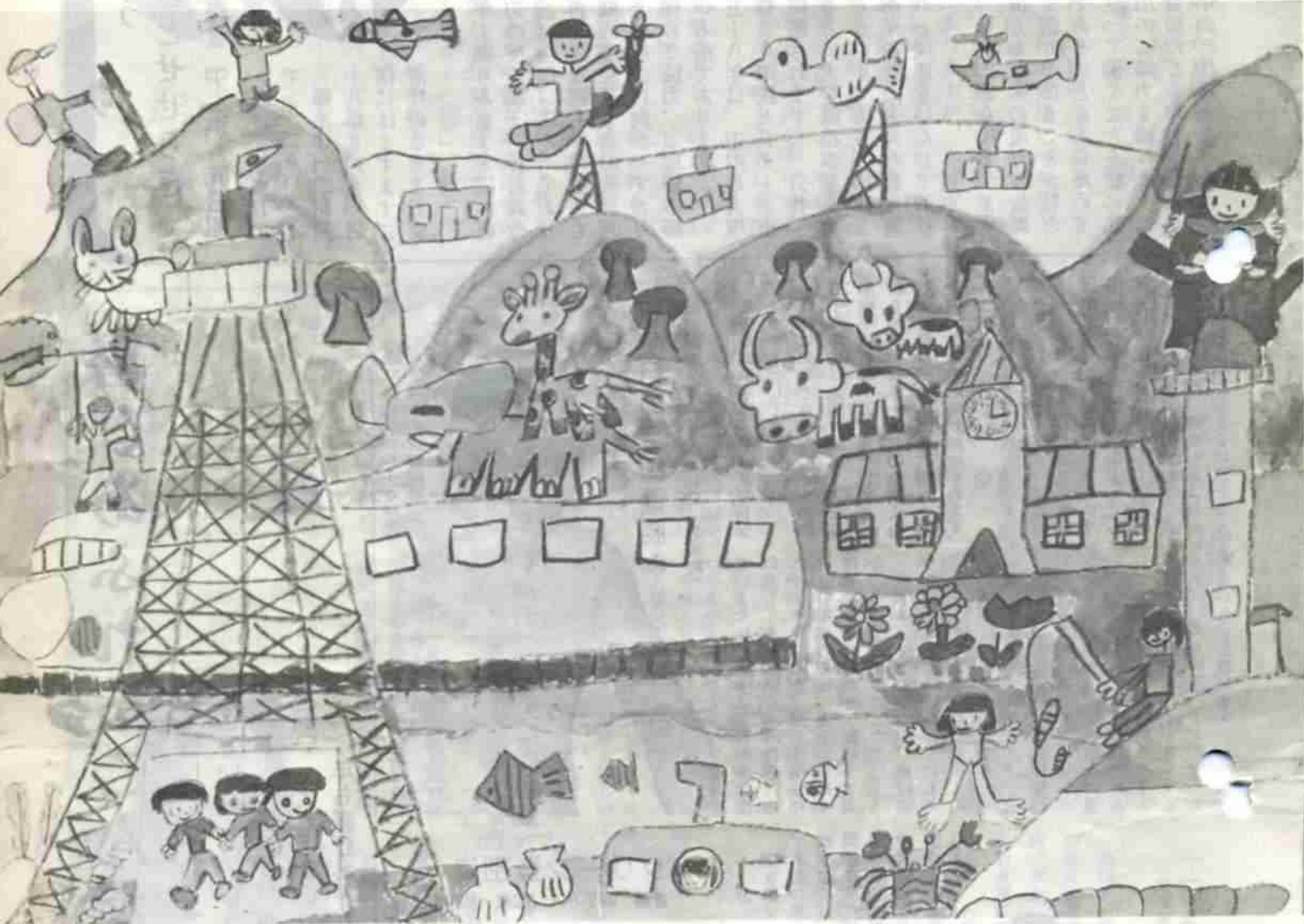
広報

の未来図

主な内容

- 喜びあふれるこんな年に……………2・3P
- 新春座談会 街づくり、ぼくの夢、私の夢 (ぼくが、私が市長になったら…) ……4~7P
- 市民文芸 随想・俳句・川柳・短歌・読書感想文……………8・9P
- 昭和56年度 水道事業会計決算状況……………10P

●No. 363 ●昭和58年1月1日発行 ●発行/北海道登別市 ●編集/総務部企画広報課 ●印刷/北海印刷



登別市の未来図

描いたのは、札内小学校
 1年 井野 嘉久くん
 1年 大平 陽子さん
 2年 今泉 桂太くん
 2年 井野 由美子さん
 2年 佐々木 さな江さん
 2年 佐々木 るりさん
 以上、6人の皆さんです。

空気が自然が
 きれいなままで
 たくさん色々な物を
 作る方法はないのかな。

でもこんなになんか作ったり
 丸内のきれいな
 空気や自然が
 きたなくなるんじゃないかな。

空飛ぶバスや「リコスター」
 まだまだたくさん
 作ってほしいな。

エレベーターやせん水かんなんかもいいなあ。
 今はバスしか通ってないけど
 どこにも行ける新かん線や
 動物園もあればいいなあ。

海の底にもぐれる
 ケネルなんか出来るとうれしいなあ。
 オフロレン乗馬を結び
 たくさん出来ればいいなあ。

私の夢

札内小五年 相田明子

'83
 1.1.15 合併号

未来に残そう

緑とせせらぎ

登別市長 中 浜 元三郎



明けましておめでとございます。輝かしい昭和五十八年を迎え、皆様にはますますご清祥のこととお慶

び申し上げます。

さて、昭和五十七年を顧りみますと国内経済状況はますます緊迫の度を加え、行財政改革のさなか、不況の波は全国に広がっており私に与えられた財政再建の課題も誠に重いものがあります。が、長期的な見通しの財政計画の樹立により一つひとつ解決に向かっておりますことは市民の皆様のご協力、ご理解の賜と深く感謝いたしている所であります。

新しく迎えました五十八年は、市内最大規模、最新鋭の設備を整えた市民センターが市民文化の拠点として開館されますし、公共下水道・川上総合公園などの大型継続事業も力強く進めなければならぬ年であり、市政全般の均衡ある発展と市民福祉向上のために邁進しなければならぬと決意をいたしております。

新しい年にあたり、登別市が今後ますます発展し、緑が溢れ、清らかな水の流れる故郷を全市民一致協力して創り上げることが私たちに与えられた使命であることをあらためて認識し、その先頭に立って働くことを肝に銘じ、市政に対する倍旧のご協力を賜りますようお願い申し上げます。皆様のご多幸を心から祈りいたしまして新年のご挨拶といたします。

喜びあふれるこんな年に……

新しい年を迎えて、皆さんは夢や希望に胸をふくらませていることでしょうか。今新春号では、今年の抱負について、昨年、各方面で活躍された五人のかたにご登場を願ひ、それぞれの立場からお話をうかがいました。今年も喜びあふれる素晴らしい年にしたいものです。



二度目の全国優勝へ

野崎 淳一さん(42歳・若草町)

全道年齢別水泳、平泳ぎのトップスマイマーとして活躍。昨年は出場できなかったものの五十六年には全国マスターズ水泳祭典平泳ぎ二十五、五十メートルで二種目を制覇。昨年十一月の全道大会でも優勝し、今年二月に開かれる全国大会での活躍が期待されます。

今では毎日二千メートル泳いで体調を整えています。大会に参加するようになって三年になりましたが大会のたびに記録を短縮し、幸い全国一のタイムも出ていますから、二度目の全国優勝に挑戦してきます。高校時代は柔道をしていて二段を取りましたが、何事も二ことんまらないと気が済まない性分なん

クリーン登別に

首藤 政子さん(42歳・新川町)

道内でもユニークな試みとして注目を集めた「空き缶フェア」実行委員長としての大役を見事に果たしました。集まった空き缶も八万七千個と予想以上の成果を収めました。

空き缶フェアが成功に終わって本当に良かったと思います。生活学校では、五十五年から空き缶問題に取り組んできましたが、今回の成功は、登婦連や登子連、消費者協会など八団体の積極的な協力をいただいたことにつきると思



人を楽しんでもらいたいですね。登別は全道のマスターズで、五十六年まで五年連続して団体優勝をしており、全道でもトップレベルにありますから、学生時代に選手だった人や最近水泳を始めた人も、五歳区切りで年齢別にタイムを競うマスターズスイミングフェスティバルを目指してがんばって

あけましておめで

登別市発展のため 最大限の努力を

登別市議会議長 宮 武 清 一

輝かしい昭和五十八年の新春を迎えるに当たり市議会を代表して市民の皆様につきしんでごあいさつを申し上げます。

今日の経済は、深刻な景気低迷の影響を受けて、厳しい情勢ではありますが、本年度は市民の皆様方待望の市民センターのオープンを始め、さらには新設の緑陽中学校の開校、また公共下水道事業も年次的に着々と進められ、快適な市民生活が出来るように諸政策が堅実に行なわれており、道内の中堅都市として躍進しておりますことはまことに喜ばしい限りであります。

今日における経済変動の激しい時代においては、国および地方自治体にとつても非常に厳しい財源の制約があるなかで、市内外をとりにまく諸問題は山積してあり、市民の皆様のご要望はさらに多くなつてきております。

私も議会人といましては理事者共々これらの諸問題をとらえ、今後も政府国会に強力な実行運動を展開し、登別市発展につながる重要課題の解消をめざすと共に、最大限の行政効果をあげるため一層の努力をすべき年であると考えております。

どうか本年もより一層のご協力とご支援をお願い申し上げ、昭和五十八年が市民の皆様



にとりまして幸せな年になりませうと祈念いたしまして新年のごあいさついたします。

野山に植物を求めて

川瀬 寿雄さん (65歳・富士町)



市内の植物について、十年にわたる観察の成果をまとめ、昨年九月、市史の編さんにと貴重な資料を提供していただきました。

「一段落したが、これですべてを網羅したわけではなく、今年も新たな出会いを求めて登別の山々を歩きたい。」と、意欲を燃やしています。

植物に興味を持つようになったのは、職場の仲間と大雪山に登り高山植物を見てから。一度で好きになり、年に二・三回は必ず足を運ぶようになりました。

本格的な観察を始めたのは、会社を退職した四十七年からで、当時結成されていた「胆振植物友の会」に入会し、地元野山を中心に、道内の山々を歩き回りました。

昨年も毎日のように出かけ、市内で確認した八百三十五種類の植物について、生息地や開花時期などをまとめました。

しかし、これまで登別には無いと言われてきた草花が、毎年一種から二種ずつ見つかっていますので、市内には千種類程度の植物があると見ています。

一日も早く日本の生活に

大塚尊雄、穂子さん (49歳、45歳・柏木町)

中国から帰国して三年半。昨年の五月に念願の食堂を中央町に開店。また、十一月には娘さん夫婦も引き揚げてこられ、今年には家族みんな、一日も早く日本の生活に慣れたいとがんばっています。

中国から帰国して一番苦労するのは、言葉の障害です。その点、私たちがのために開いてくれた日本語教室は、一つの大きな不安を解消してくれました。おかげで念願の店を出すこともできました。



青年の輪をもっと広く

林田恵美子さん (20歳・登別町)

女子八百円で二位に入賞し、陸上競技に出場した本道選手団では最高の成績を収めました。

昨年十一月、東京の国立競技場で開かれた第三十一回全国青年体育大会に本道代表選手として出場。

練習の成果が実り、大変うれしい思いとなりました。大会前には、朝六時から出勤時



これから、身近な大会や実業団の大会を目指したいと思います。青年体育大会では、スポーツばかりでなく、演劇や人形劇、合唱、郷土芸能といった部門もありますので、登別でもこうした大会を目標としたクラブが誕生しても良いのでは。

ぼくが、私が

ぼくらの夢 私の夢

明けましておめでとうございます。市では市内各小学校の協力を得て、元気いっぱい未来に希望があふれるイノシシ生れの小学生に集ってもらい、同じイノシシ生れの市長を囲んで、ぼくの夢、私の希望を話し合ってもらいました。

新春号では、子供たちの楽しい街づくりの夢がボンボン飛びだした子供たちと市長の新春座談会光景を紹介します。



司会 今年はいノシシ年です。各小学校から集ってもらった皆さんはいノシシ年生れですね。実は市長さんもイノシシ年生れなんです。きょうはいノシシ同志で、市長さんにお話ししたいこと、それからもしぼくが、私が市長になったらこんな街にしたいなと思っていることを話してもらいたいと思います。話し合いに入る前に、市長から一言あいさつをお願いします。

市長 皆さんはいノシシ年生れだから今年には十二歳になりますね。私も皆さんと同じイノシシ年生れで今年ちょうど六十歳になります。こういうことで子供イノシシと年寄りイノシシの仲間同志の話し合いということになりますね。イノシシという動物は、ひとつの目的に向って元気よく、まっすぐ進む正直な性格をもっているといわれていますね。おそろく皆さんは、スポーツや勉強を一生懸命にやり、両親や先生の言うことをよくきくりこうな子供だと思っています。また、そういうふうでなければなりません。ということで、きょうはおじいちゃんやんと話すようなつもりで、肩の力をぬいて楽な気持ちで考えていることを何んでも私に話しててください。

金崎さん 子供たちが安心して遊べる自然を大切にしたい。特に市内にはいちばん大きな遊園地をつくりたいと思います。どうしてかという、市内にはまだ自然がたくさん残っているからです。かわいい魚を放して魚つりをしたりたい。

ぼくが、私が 市長になったら...

体の不自由な人達のための設備が少なすぎると思う。健康な人と同じように不自由のない生活をしてもらうため、音の出る信号機や歩道には点字ブロックを敷いて、やさしさのあふれる街にしたい。

梶別小6年 正源知美さん

登別市は海と山に囲まれているのだから、大自然を生かしたサファリパークや大きな水族館をつくりたい。原爆の恐ろしさを知ってもらうため、長崎や広島資料を展示する科学館もつくりたい。

梶別小6年 佐藤隆一くん

公害を出す工場やエンドはげつたいつくらない。公害のために病気になる街がよごれたりするのはいやだから。交通事故のない街にしたいし、だれにでも信用される人になりたいです。

鷺別小5年 森山武志くん

体の不自由な人が外に出るときに車イス用の歩道をつくりたい。階段にはスロープをつけてあげたい。アスレチックのある大きな公園を市内のあちこちにたくさんつくりたい。

鷺別小5年 内山和美さん

スポーツを通じて住みよく明るい健全な街にしたい。たとえば、総合体育館や学校の体育館を利用して、月に一度全市民が集ってスポーツ大会を開いたらすばらしいし、悪い人もいなくなると思う。

青葉小6年 古伯公明くん

今の若い人達は老人に不親切だと思ふ。老人の方々が楽しく安心して暮らせるように老人向けの施設をたくさんつくりたい。子どもと若い人達と老人が一緒になって楽しめる公園もつくりたい。

青葉小5年 津村祥子さん

びっこ大集合

市長



市 長



有田久美さん



手代木泰浩くん



関東恵理子さん



石本隆広くん



金崎志保さん

あった訳です。ところがどんだん家が建つて今のような街の姿になってきたんです。遊ぶ場所も小さな遊園地がところどころにあるだけですね。これではだめだということで皆さんの今のような意見が出てきた訳です。もったもたなことです。だから私は「未来に残そう」という意識を流すという標語をかかげ、これからの

子供たちのために緑と清いせせらぎを残していこうと考えています。そのために今、幌別ダムの下に川上公園という大きな公園をつくっているんです。ここには緑もあるし、夏はボール遊びでもなんでもでき、冬はスケートリンクにして自由にすべれる大きな広場ができます。それから小さな子どもがひざまで入って遊べるような川もつくりたいです。大きな池をつくってポイント遊びもできるようにするし、皆さんから話しが出たフィールドアスレチックもできます。それから立派な野球場もできます。将来はダムの上までケーブルカーで行けるような設備も考えたいなと思っています。街をきれいにするために皆さんで空カンやゴミ拾いをしたいという話もありましたね。そういう習慣をみんなの力でふやしていってほしいと思います。投げ捨てる人が少なくなると拾う人が多くなったら自然とゴミは減ってしまいますね。たいへんいい意見だと思います。これからの市政にとり入れていかなければならない重要な意見だと思います。

市長 荒橋さん 田園公園にソリすべりやスキーのできるスキー場がほしいと思うのですが……

市長 登別の市内には登別川、幌別川、鷺別川と大きな川が三つありますね。で、どこが一番サケがのぼれる川かな、ということでの三つの川を調べたんです。この結果登別川がふさわしいということになって、この川の上流にサケのふ化場をつくったんです。そして去年始めて、このふ化場で育ったサケの子を放流したんです。ですからサケのふ化は幌別川でなくて登別川でやるというふうにしていきます。だけど幌別川にしても鷺別川にしてもきれいにしな

市長 田園公園は去年から市で管理していて、将来は今までよりもっともった大きな公園にするような計画をしています。ですから荒橋さんのスキー場のアイデアを参考にさせてもらいたいと思いますよ。

大塩君 夏、室蘭の海水浴場までいくとなれば父母がめんどうくさがって一緒に帰って来ないですね。幌別の海岸にも海水浴場をつくってほしいです。

市長 海水浴場は幌別の海岸にはできません。というのは深く危険なことから海水浴場には適さないということなんです。それで登別市では温水プールをつくっている訳です。これは冬期間修理のため少し休みますがほとんど一年中泳げます。それから総合体育館に屋根のついたプールがあります。ここは二カ月くらい泳げますから自由に泳いでください。登別の海は危ないからプールで楽しんでほしいというところなんです。

関さん 幌別川にサケがたくさんもどってきてほしいと思います。二年位前からぼつぼつぼつぼつきていますが、もっとたくさんサケがのぼってくるようにふ化場をつくったら良いと思います。



富岸小6年 高見和子さん

アスレチックやいろいろな乗り物がある大きな遊園地をつくりたい。できれば海水浴場もつくりたいし、冬は市民全員で楽しめる雪祭りもやりたい。音楽大学をつくって立派な音楽家を育てたい。



富岸小6年 中山博之くん

大きな体育館をつくって柔道や剣道、バレー、バスケットなどの大会を開き、みんなの健康に役立てる。また、登別第2図書館を建てて、マンガの本や色々な本を集め日本一の図書館にしたい。



登別温泉小6年 沢藤かすみさん

街中の道路をロードヒーティングにして、冬でも安心して歩けるようにしたい。健康と体力づくりのため、自然公園にアスレチックやサイクリングコースをつくり無料で解放したい。



登別温泉小6年 上木幸男くん

子どもやお年寄りに楽しめるような世界中の木や花を集めた植物公園をつくったり、自然を自転車ですべて楽しむことができるように山道を整備したい。また、空港などもつくりたい。



鷺別中3年 高井 徹くん

豊富にある火山エネルギーを使って地熱発電所をつくり、胆振地方一帯の電気をまかなう。また、せめてアジア大会でもいいから、登別でオリンピックを開き、金メダルあらずで中国に勝ちたい。



鷺別中3年 千葉由美子さん

ヨーロッパの都市と姉妹都市を結び、高校生だけでなく、中学生も留学できるようにしたい。自然環境の保護や地方政治などについて意見を交換し、登別を国際的な親善都市としていきたい。



西陵中2年 大西祐之くん

登別市を「スポーツ宣言都市」にして、各種の大きな大会を開けるように、野球場や競技場の整備にお金をかける。立派な指導者を迎えて、海外でも通用する優秀な選手をたくさん育てたい。



西陵中2年 荻 由起子さん

美しい音楽を通じて市民が明るく毎日を送るようになり、市民センターなどの施設を積極的に活用します。世界的にも有名な「音楽の街登別」をつくって世界中から音楽好きの観光客を集めたい。

イノシシちこ

V S

中



早川 晶子さん



大塩 敦保くん



関 陽子さん



岩瀬 正彦くん



荒橋 律子さん



中 浜



川にはならないんです。この工事を今始めているところ。まづ川をきれいにして。こんどは川に物を捨てる人を少なくしよう。捨てたらすぐ拾う人をうんとふやしていこう。こういう運動もしている訳です。

司会 話はずんで予定の時間をだいたいオーバーしてしまいました。川にはならないんです。この工事を今始めているところ。まづ川をきれいにして。こんどは川に物を捨てる人を少なくしよう。捨てたらすぐ拾う人をうんとふやしていこう。こういう運動もしている訳です。

部一カ所に集めて、汚ない水をきれいにするという設備なんです。この設備をしない、ほんどにきれいな川にはならないんです。この工事を今始めているところ。まづ川をきれいにして。こんどは川に物を捨てる人を少なくしよう。捨てたらすぐ拾う人をうんとふやしていこう。こういう運動もしている訳です。

最後に市長からあいさつをもらいます。市長 皆さんのお話しは大切なことばかりで、これからの市政のなかで大きく考えていかなければならぬと思います。私は皆さんに自分のふるさとというものに誇りを持ってもらいたい。大きくなったらこの街に住みたい、そしてこの街のためにぼくは、私はやるんだという気持を持ってもらいたい。そのために、大人の私たちがゴミもない、緑もある、そして大きな公園もあるいい街をつくって、皆さんがすばらしい街だな、ほかの街には行きたいというようにうな感じを持てるように努力しなければなりません。長い年数はかかりませんが、子供たちのためにもそういう街、すてきな街をつくらなければならぬと思っています。きょうはどうもありがとうございます。

体の不自由な人や障害者の方たちのために、市内に学校をつくりたいと思います。そして、レクリエーションやスポーツ大会などを開いて、健全な人との交流を深めていこうにしたいと思う。

観別中1年 土生井さちよさん

登別市に密着している観光業を発展させたい。クッタラ湖は全国第2位の透明度のせいか神秘的な雰囲気があります。この湖を生き、自然を壊さない範囲で大規模なリゾート施設をつくりたい。

観別中1年 中野直人くん

1日1度かならず市民に電話をかけたなり、対話集会をたくさん開いて直接市政に対する意見を聞きたい。人と人とのふれあいを大切にして、登別市民全員が仲の良い友達のような明るい街にしたい。

札内中3年 壁谷純子さん

札内全部をひとつの大きな公園にして、サイクリングロードやプールもつくってみんなが楽しめる札内にしたい。ハッピー牧場や日幸ファームの内で市民パーベキュー大会を開いたら楽しいと思う。

札内小4年 佐々木優くん

歩道を広げ、街路樹を植えて、緑であふれるようにし、「心のふるさと」となるような市にしたい。そして、訪れた人々にも、こんな街に住んでみたいと思われるような、清潔で快適な登別市をつくる。

登別温泉中3年 菅田三彦くん

温泉の町の道幅を広げ、歩道と車道の区別をはっきりして、安心して通れる道路をつくりたい。子どもたちが伸びのびと遊べるディズニーランドのような「子どもの天国」をつくるのが私の夢です。

登別温泉中2年 石岡憂子さん

大自然公園をつくりたいと思います。パードウォッチングやフィールドアスレチック、オリエンテーリングのできる公園で、市民が自然に親しみながら健康づくりができるようにしたい。

登別中2年 福田直樹くん

眼科、耳鼻科などのある総合病院を建てます。美術館、音楽堂、科学博物館、天体に親しむ施設なども建てたい。傾斜地を利用して世界一の花時計をつくり、観光客の目を楽しませたい。

登別中2年 半沢美紀さん

市民文芸



落伍者は誰がつくるか

登別大谷高等学校長 徳島年久

米) 汽車は進む。何人かの兵隊はまだ手を振っている。鉄路の音が次第に高まって行く。私は突然、「馬鹿野郎、馬鹿野郎、馬鹿野郎」と絶叫した。続いて幾筋かの涙が流れ、もう王官屯の駅の姿は曇って、明瞭にとらえることが出来ない。私は列車の最後尾のデッキで、放心したような姿で何分間か、突っ立っていた。

二、悪夢の王官屯分遣隊

田川文吉という兵隊の名は四十年後の今でも、私の脳裏に焼きついていて離れない。大袈裟な言い方をすれば、時々夢の中に出て来て、私を悩ます人物である。以下王官屯分遣隊での悪夢のような五十日間、私と田川古年兵の関りを語ろう。しかし残念ながら紙面の都合上主なもの略記するこゝとしか出来ない。

分遣隊の勤務が始まって二、三日目のことだった。田川古年兵が怒鳴る。私を含めて初年兵三名軍靴一足を舐めることにした。舌で靴の底の土を綺麗に取るという仕置を受けた。次は夜、突然集合がかかった。駅のホームに整列三人の初年兵の前に一人づつの古年兵が立つ。私の前に田川文吉が居る。目から火花が出る。(實際目の前に大きな煙草花火のような火が散った) 左り隣りの金田一等兵が倒れた。倒れてはいけない。後は足取りが続いた。

初年兵の仕事は実に多い。歩哨勤務、兵器の手入れの外に、炊事洗濯、風呂沸、又私には古年兵の手紙の代筆(自分の手紙は一度も書いた覚えがない)等々。王官屯

私は始めて入った。勿論一番最後に入浴した。ドラム缶の底に湯は足顔ぐらいだった。その後田川古年兵から振替演習と言う制服が料せられた。初年兵が許可なく風呂に入るという事は、弛んでいるという訳。(彼等は私の濡した風呂に毎日入っている) 或日田川古年兵が私を呼ぶ。古年兵の眼が上つている。彼曰く「キサマの洗濯は洗濯ではない」と又々怒鳴る。洗濯した襦袢の物入れから軍票を取り出して、札が水でいたんでいないのは手ぬきの洗濯だ」という。

十月末の夜半突然歩哨の敵襲を告げる声、全員直ちに戦闘配置。この王官屯駅は、私達の前の隊が八月に敵襲を受け、隊員半数が犠牲になった。私はこれで終りだと思つたのか、不思議と恐ろしくはなかった。田川古年兵が「徳島お前は軽機関銃の射手だ、俺は弾薬を確保する」と言つて部屋からは出てこなかった。実戦で機関銃を撃つことは始めてだ。私は独り駅舎の西隅のトーチカの中へ入った。別に腹もたいたなかつた。こうして書き続けていくと私と田川古年兵との経緯は書き尽すことは出来ない。今だに夢に出て来る田川文吉、私と同じ当時は一等兵、ただ一年前に関東軍(満洲駐屯部隊)から余されて、豊橋の連隊で

三、旧軍隊の残滓

一緒になつた古年兵である。……この古年兵が王官屯駅のホームに立って、私を見送っていたのだ。……(彼に投げかけた馬鹿野郎の罵声、御理解を請う)

日本に徴兵制度があつた。昭和二十年まで星二つで軍隊を終えるという事は、軍人としての落ち零れという「レッテル」を貼られたことであつた。三年も二年も軍隊生活をして星はたつたの二つ。田川古年兵は毎日が遣り切れないことだろう。彼等のストレスの捌け口は常に初年兵への痛め付けだった。特に学歴の長い者がやられた。軍隊の星の数が除隊後の社会で、その人の価値の目安となつた時代が日本の過去にはあつた。在郷軍人の集りが常時あり、職場でもやはり星が物をいう。落ち零れの万年一等兵は遣り切れない。軍隊はなくなつた。自衛隊は志願制度だ。昔の軍隊の面影はない。しかし思わぬ所に、旧日本軍の残滓を私は見る。それは現在の中学校、高等学校の教育の場にある。私がこんな事を申すとお方の人

徳島年久氏

プロフィール



愛知県豊橋市生まれ。国学院大学高等師範部を昭和十一年に卒業、十三年から三年間、興亜院(後の大東亜省)の派遣教員として中国上海の「日本語専門学校」教師となる。敗戦で帰国。同県の高校に勤めた。三十八年、初めて来道、稚内大谷高校副校長となる。四十四年から登別大谷高校校長。

一、さらば王官屯車站

「ボ」 汽笛と共に汽車は次第に王官屯の駅を離れる。ホームで見送る戦友から、「元気でやれよ」「又会うからな」等と声がかかる。私は無言、(十米・二十米・五十



俳句

新川町 小家 臨川
初羅や神事の祓い受けてより

美園町 大山 光泉
初日影山ふところの一軒家

新川町 青山 薫
福寿草子等に縁談ほつほつと

富士町 千葉 風雨
二日早や棋士秒針の責めを負ふ

若草町 山形 定子
縫初めの絹糸ながく通しけり

驚別町 小田 草司
初春や蟻が護りの正二位

美園町 今野 広人
初暦わが師の一句巻頭に

柏木町 木村 凍郵
一羽来て二羽来て三羽初雀

美園町 工藤 暁月
節料理つくる組音高し

千歳町 平間 一林
かすかなる瑞雲纏ふ初日の出

川柳

登別東町 志水 点滴
年男八十二を生きてけり

若山町 坂田 もとえ
それぞれの彩を選んで初春の地図

新生町 畑辺 秀棋
未来図を探る小さな手に触れる

登別東町 種田 琴舟
一つだけかなえて欲しい十指組み

登別本町 畑 虹児
愚痴みんな捨てて新たな灯をとます

登別東町 加納 美舟
初詣わたしの夢を積みこむ

新川町 田丸 輝
初日背に希望の手と手天をつく

登別東町 小林 碧水
資本ゼロ増収無税のお年玉

登別東町 和田 清琴
白い画布染めて初日の膳囲む

登別東町 加納 愛山
神さまへ年に一度のラブコール

短歌

常盤町 南 恵子
鉛筆の芯やわらかく尖らさむ新しき年斯く対いたく

登別本町 小林 房子
新しきカレンダー繰りつつ思いみる我が還暦の手のうえわも

幌別町 白井 長流水
初詣で宮居に聳ゆ千木肅然国家安泰わが健を祈る

美園町 松田 広吉
五の重の庭のイチイの濃みどりに睦月淡雪ひそやかに積む

柏木町 中村 珈津子
身めぐりの良きこと賀状に書きそえて慰うかたえに

淡き菊の香
富士町 楠本 信子
筆先に心をこめて六十の習いはじめの賀状したたむ

美園町 二本 福四郎
暗きうち臥床に杵の音ききて胸おどらせし幼な日の夢

富士町 猪狩 テツ子
ひたむきに語れる夢の優しさに吾子との未来夕べに

驚別町 渡辺 澄江
新年の計くちぐちに告ぐる子に心注ぎつ雑煮煮てお

新川町 田淵 キヨ
独り居の鍵あけ佇ちし家の中初春の匂いのなんとなくあり

マッチうりの少女をよんで

幌別東小2年 小林 さなえ

マッチうりの少女は、ほんとにうにかわいそう。本で見た。一本かきわいそう。買ったのは、マッチが一本もうじやないで、しんじやったこと。わたしは、マッチうりの少女にあつたら、すぐ、百本でも二百本でもおつかう。何本でもかつてやるのにな。そんな少女は、とでもさんねん。ふしぎだったことは、マッチに火をつけると、おいしいものや、たのしいうちも、きこえてきたこと。そんなマッチ、どこにあるんだらう。そんなマッチがあつたら、あめをたくさん出さべし。お金もたくさん出さべし。そのお金を、マッチうりのような、ますしい人たちにわけてあげます。

マッチうりの少女は、いつもおとうさんに、むちでふたれているけれど、わたしは、おとうさんに一どもふたれたことはありません。やさしいおとうさんで、よかつたなあとおもいます。マッチうりの少女は、おつかないおとうさんでかわいそうです。

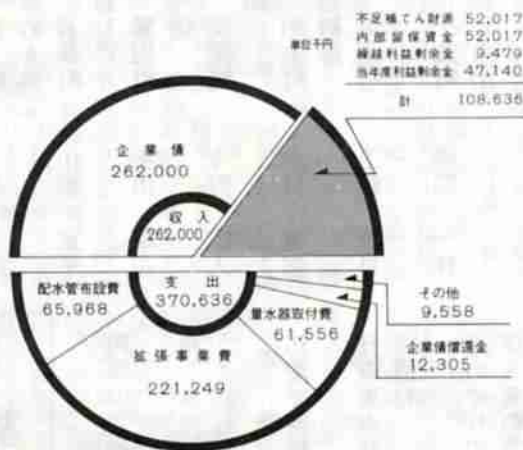
さむきよるえて、マッチをつけたときは、よっぽどきむかつたんだと、おもいます。たつた一本のマッチで、からだか、あたたまるでしようか。一本では、とてもあたたまることは、できないようなきがします。でも、マッチしかからだをあたためるものが、なかつたんです。おばあさんが、きえないように何本も何本もマッチをすつてやると、おばあさんに、天国につれていってらした少女。かわいそうだったけれど、よかつたなあとおもいました。だつてもうきむいことも、おなかのすくことも、こわいこともなくなつたのだから。それに、こわいおとうさんにむちでたたかたなくなつたのだから。



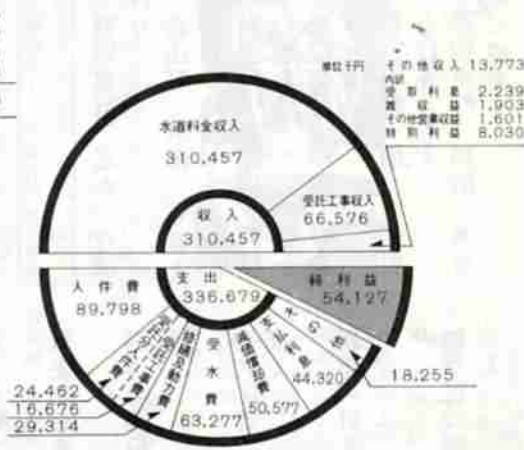
昭和57年度、第8回児童の読書感想文コンクール：低学年の部入選作品から。

昭和56年度 水道事業会計決算状況

施設整備的収支決算



営業的収支決算



年度	配水量 (m ³)	給水量 (m ³)	有収率 (%)	給水収益 (円)	供給単価 (円)	給水原価 (円)	給水区域内人口 (人)	給水人口 (人)	普及率 (%)
55	4,842,994	3,511,922	72.52	205,941,021	58.64	63.37	56,330	52,749	93.64
56	4,778,163	3,575,544	74.83	310,456,920	86.83	82.50	56,970	53,737	94.33
差	△64,831	63,622	2.31	104,515,899	28.19	19.13	640	988	0.69

昭和五十六年度の水道事業会計の概要を次のとおりお知らせします。

〈給水状況〉

登別市の給水人口は、五万三千七百三十七人となり年間給水量も三百五十七万五千五百四十四立方メートルと前年に比べ、六万三千六百二十二立方メートル増量となりました。

みなさんが、一日に使用した量は、一人平均百八十二リットルとなつて

〈収支状況〉

五十六年度は、水道料金とその他の収入によつて五千四百万円もの純利益を上げることができましたが、この利益は、配水管の新設、老朽管の改良、水道メーターの取替などの建設改良事業費の不足分として使いました。また、拡張事業（配水管の布設、千歳配水池の周辺整備）関係に二億二千百万円

配水施設整備事業（配水管の布設改良、移設）関係に六千六百万円を投じ、給水区域内の水需要確保に努めました。

市勢の発展とともに給水量も増大の一途をたどっていますが、今後とも市民生活に不可欠な「水」を安定して供給するために最大の努力をしています。

※水道に関するお問い合わせは、

⑤2111内線338へどうぞ。

郷土史探訪

75 「正月」に 寄せて

登別地方むかしのお正月

もう幾つ寝るとお正月
お正月には、タコあげて
コマを廻して遊びましょう
早くこいこい お正月

昔、子供の頃の最も楽しい思い出として、村の神社のお祭りや部落をあげての運動会などがありましたが、自然に歌声になつてしまふほどの正月は、本当に待ち遠しいものでした。

現在と異つてほとんどの家庭の生活は貧しく、ラジオ、テレビなどの娯楽設備もない時代ですから年に一度の正月が楽しいのも当然のことでしょう。「お正月には茶碗蒸しが食べられるんだよ。」と言つた友達の言葉が今でも耳に残つています。

お正月というのは、年神様をお迎へする行事ですから家のまわりや家の中の汚れを払いおとし、飾り物や供え物をします。昔、農家では馬小屋、漁師らは漁具小屋などそれぞれの納屋の掃除もし、煤払いが終ると飾りつけをしました。

また、今では正月用の注連飾り（しめかざり）を中心に光る「歳の市」が登別市内のあちこちに見られますが、昔は農家の副業として

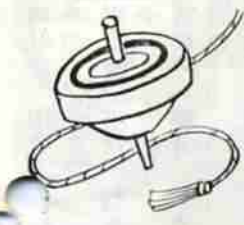
て家まで売りにきたものでしたし、苦餅として嫌われる二十九日を除いてほとんどの家で餅つきを行なっていました。

登別地方にも、餅つきの時にまゆ玉を作る風習があつて、主に枝の多いみず木の小枝に餅を小さくまるめてつけ、紙の七福神や大判・小判など餅花といわれる飾りを一杯にして神棚に飾りました。今でも、赤や黄色、白色のまゆ玉やみず木が売られているのを見かけます。

このような中でようやく年越しを迎えますが、年越しとは一年の境目で、大晦日から元旦にわたる年神を迎えるときですから、昔は清浄にして物忌みし終夜寝ないで起きあかすのが本来で火を焚いて神を迎える地方もありました。

また、この夜には本来特別豪華な食事ではないのですが「オセチ」という特殊な食事をとりました。「オセチ」とは、今で言うオセチ料理のことで、マメに元気で働けるように、子供が繁栄するように、細く長く生きるようにと黒豆、カズの子、年越しそばなどを食べました。

いづれにしても、セチ・節は一年という期間の折目のふしぶしに当たる時ですから、「年越し」すなわち年とりと正月は厳粛な行事でした。除夜は、百八つの鐘を聞いて一睡もせず過ぎ、元旦の朝は暗いうちから井戸水をくみ若水（もろみづ）を神に供え、雑煮をつくるのに



も若水を使う。そしてこのような行事の主役を一家の主人がみずから行なうというところに、昔の家を統率する家長たる由縁もあつたのでしよう。

そして、元旦を迎えることになりす。新しく清々しい朝を迎える元旦は、去る年の節目をつけて新しく出発する神聖な日なので、一年の幸を願う初詣は除夜の鐘と同時に参詣する人も非常に増えます。

家族や親戚が集まつて祖先をまつる年賀の式も、最近では血縁のものから隣近所や職場的、社会一般的に儀礼になり、訪問や挨拶が中心であつた年賀も、印刷の挨拶状が配達されるしくみになりました。

正月の遊びはもちろん、正月のもつ内容も大きく変わつてきましたが、大人も子供も家事や日常生活の仕事や学習から解放され、新しい年への夢や希望のもつてお正月は、やはり昔も今も変わらない大きな楽しみの一つでしょう。

登別市郷土文化研究会
宮武 伸一記

ふれあい広場は
休ませていただきました

「ふれあい広場」へホットな話題や意見、提言をどしどしお寄せください。

▽宛先 ハガキまたは封書で
登別市役所企画広報課へ。
〒059-003 登別市中央
町6丁目1番地。 ※紙上では
匿名としますが、住所、氏名
年齢、職業、電話番号を明記
してください。

中小企業特別融資制度の 融資対象が改正されました

市では、中小企業者の経営安定を図る目的で、中小企業特別融資制度を設けています。この融資対象は市内に住居と事業所の両方があることが原則となっていました。が、一月一日から融資対象が次のとおり拡大されました。

- 市内に事業所があるかた
 - 市内に住居があり室蘭市、伊達市に事業所のあるかた
- 各融資資金と融資限度額は次のとおりですが、融資希望者は市内の各金融機関窓口でご相談ください。

- ▽一般事業資金 運転：五百万円 設備：一千万円
- ▽団体事業資金 運転：二千円 設備：三千万円
- ▽独立開業資金 運転：三百万円 設備：五百万円
- ▽小口事業資金 事業資金：二百五十万円

落雪防止にご協力を



積雪の季節になると、落雪などによる人身事故がおきています。事故を未然に防ぐため次のことに協力ください。

- ▽道路や隣家に接している家では屋根の雪止めの点検、雪おろしを心がけましょう。

年末調整の書類 提出はお早めに

五十七年中の年末調整事務を終えた事業主は、一月三十一日(月)までに各種法定調書を課税課市民税関係に提出することになっていきますが、調整事務はお済みでしょうか。提出の際は、次の事にご留意ください。

提出の際は、次の事にご留意ください。

建設工事など指名願いを受付

市では、五十八・五十九年度の市の建設工事、設計、測量、物品などに入札参加を希望する事業者の資格審査申請を次により受け付けます。

- ▽提出期間 第1次：58年2月1日
 - 第2次：58年5月2日
 - 第3次：58年5月20日
- (ただし、物品については右記期間以外も受付可。)

路上駐車 なくそう

ことしも雪の季節がやってきました。市ではみなさんの生活を守るため、除排雪に万全の準備をしています。

除雪作業が能率良くできるようなご協力をお願いします。

- ▽冬期間の路上駐車は、除雪作業のさまたげになるばかりでなく、消防車や救急車の進入が困難になりますのでやめましょう。
- ▽事故のない冬の生活を過すため

成人式のご案内

市では、新たに成人として巣立つ若人の輝かしい将来を祝い式典を行ないます。

成人該当者は、登別市に住民登録をしている昭和37年4月2日から昭和38年4月1日までに生まれたかたです。

当日は、記念品を用意いたしますのでぜひご出席ください。

▽式典 1月15日(土) 午後1時から午後1時30分(受付は午後12時30分から)



ご参加ください

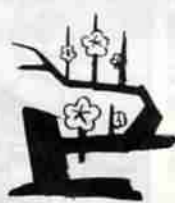
初心者裁講習会

登別文化協会和裁部では、和裁の良さを見直し、その技術を取得していただくために、初心者を対象に和裁講習会を開催します。

日本の美を創造し、お召しになります。

- ▽日時 2月4・10・18・25日
- 3月3・10・18・25日(午前10時～12時まで)
- ▽場所 中央公民館(和室)
- ▽受講料・定員 無料・20名
- ▽用意する物 裁縫道具、筆記用具

防火管理者資格講習会 が開催されます



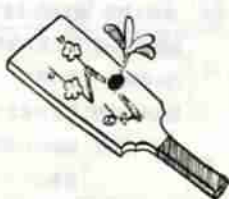
が開催されます

- ▽日時 2月17・18日(木・金)
- 午前9時から
- ▽場所 登別市中央公民館
- ▽受付期間 1月20日(木)から29日(土)まで
- ▽受付場所 登別市消防本部または各消防支署

自衛官募集

- ▽受験資格 年齢/18～24歳男子 学歴/高校卒業(昭和58年3月卒業見込みを含む)
- ▽コース 一般2等陸海士
- ▽申込受付 随時
- ▽問合せ先 自衛隊室蘭募集事務所(TEL01434419533)

ありがとうございます
ご寄贈(敬称略)



- ▽社会福祉協議会 (愛媛銀行)
- ▽現金寄贈 倶楽センター、登別商工会議所青年部、吉本軍一、倶楽センター従業員一同
- ▽物品寄贈 秋吉ホテル、老人クラブ緑寿会、老人クラブ常葉会、福島建設、宮下ふじの、岩花キク、大木戸美日
- ▽市立図書館
- ▽現金寄贈 登別温泉ケーブル株式会社
- ▽兼護老人ホーム恵寿園
- ▽物品寄贈 寿司の利休、専売公社室蘭営業所、新明栄明、武田岩夫、清水賢次、詩吟友の会、浜野町内会、森光政雄、日糧パン室蘭営業所、石崎水産加工所

保健ガイド



乳がん検診を 受けましょう

乳がんは年々増加の傾向にあります。特になりやすい年齢は四十歳代から60歳代です。

市では次により乳がん検診を実施します。異状のない人でも年一回の定期検診を受けましょう。

▽実施月日 2月9日

▽会場 労働福祉センター

▽当日の受付時間

午前：9時～9時20分
午後：12時40分～1時

▽対象者 満35歳以上の婦人（ただし57年2月、7月受診者を除く）

▽検診料 2,000円（精密検査が必要な場合は1,500円）

▽3,000円程度かかります

▽定員 午前60名・午後40名

▽持参するもの 保険証、検診料、風呂敷

▽申し込み 1月7日から

▽申し込み先 保健衛生課（Ⅱ⑤ 2111内線250）

乳児相談

▽内容 医師による診察、計測、

▽実施月日 1月21日

▽受付時間 午後1時～1時30分

▽対象児 生後3ヵ月～6ヵ月児

▽実施月日 1月21日

▽受付時間 午後1時～1時30分

市民憲章
ふれあう心の合言葉
一、教養をつみ視野を広げて、平和で文化のかけり高いまちをつくりましょう。

生活指導、栄養指導

▽日程・会場・対象地区

○1月25日：婦人センター（登別・登別温泉地区）

○1月27日：警別公民館（警別地区）

○1月28日：労働福祉センター（幌別地区）

▽受付時間 12時～12時15分（婦人センターは、12時30分～12時45分）

▽対象児 57年10月出生児（婦人センターは、57年9・10月出生児）

健康相談

▽実施月日

2月3日：警別公民館

2月4日：労働福祉センター

2月16日：婦人センター

▽受付時間

午前の部：10時～10時30分

午後の部：1時～1時30分

▽内容 午前：成人病、妊婦、家族計画、幼児（7ヵ月児を除く）の各相談。午後：7ヵ月児相談（57年7月出生児）

▽用意するもの 母子健康手帳、換えオムツ

※婦人センターでの健康相談は、午前の部のみです。

無料法律相談

交通事故、金銭貸借、損害賠償、離婚など、法律問題でお困りのかたはご利用ください。札幌弁護士会室蘭支部の弁護士二人が相談をお受けします。

相談ご希望のかたは、あらかじめ申し込みください。

▽日時 2月5日（土）午前9時から（毎月第一土曜日）

▽場所 労働福祉センター

▽定員 16人

▽会場 労働福祉センター

▽料金 920円（おつりのないようお願いします）

▽持参する物 母子健康手帳、換えオムツ

※検査希望のかたは、直接、会場へおこしください。

予防接種

●三種混合（百日せき、ジフテリア、破傷風）

▽対象児 生後24ヵ月から48ヵ月未満の幼児

▽接種の方法 第一期：3週間から8週間の間隔で3回接種

第二期：一期終了後12ヵ月から18ヵ月までの間で1回接種

●ツベルクリン反応

▽対象児 生後3ヵ月から48ヵ月未満の幼児

▽接種の方法 1回接種

●BCG ツベルクリン接種2日後、反応が陰性の幼児

●麻しん（はしか）

▽対象児 生後12ヵ月から42ヵ月未満の幼児

▽接種の方法 1回接種

※満1歳になりしだい、各家庭へ

児童・母子相談

▽申込先 企画広報課（Ⅱ⑤2111内線222）

※裁判や調定中のものは、受け付けできません。

▽子どもの非行や登校拒否、しつけ、自閉症、養護、こどもの障害、児童施設入所などでお困りのかたは、お気軽にご相談ください。

◎相談日/場所

▽毎日1午前9時～午後3時（土曜、日曜、祝日を除く）/市役

▽会場 労働福祉センター

▽料金 920円（おつりのないようお願いします）

▽持参する物 母子健康手帳、換えオムツ

※検査希望のかたは、直接、会場へおこしください。

▽対象児 生後24ヵ月から48ヵ月未満の幼児

▽接種の方法 第一期：3週間から8週間の間隔で3回接種

第二期：一期終了後12ヵ月から18ヵ月までの間で1回接種

●ツベルクリン反応

▽対象児 生後3ヵ月から48ヵ月未満の幼児

▽接種の方法 1回接種

●BCG ツベルクリン接種2日後、反応が陰性の幼児

●麻しん（はしか）

▽対象児 生後12ヵ月から42ヵ月未満の幼児

▽接種の方法 1回接種

※満1歳になりしだい、各家庭へ

▽会場 労働福祉センター

▽料金 920円（おつりのないようお願いします）

▽持参する物 母子健康手帳、換えオムツ

※検査希望のかたは、直接、会場へおこしください。

▽対象児 生後24ヵ月から48ヵ月未満の幼児

▽接種の方法 第一期：3週間から8週間の間隔で3回接種

第二期：一期終了後12ヵ月から18ヵ月までの間で1回接種

●ツベルクリン反応

▽対象児 生後3ヵ月から48ヵ月未満の幼児

▽接種の方法 1回接種

●BCG ツベルクリン接種2日後、反応が陰性の幼児

●麻しん（はしか）

▽対象児 生後12ヵ月から42ヵ月未満の幼児

▽接種の方法 1回接種

※満1歳になりしだい、各家庭へ

1・2月予防接種日程表

会場	受付時間	予 防 接 種 名		
		三種混合	BCG	麻しん
ひまわり園	13:00-13:20	1月28日	2月2日	2月4日
		2月25日		
警別公民館	13:30-14:00	1月28日	2月2日	2月4日
		2月25日		
警別公民館 (登別支所隣り)	13:00-13:30	1月27日	2月16日	2月18日
		2月24日		
国立登別病院	14:00-14:20	1月27日	2月16日	2月18日
		2月24日		
労働福祉センター (市民アール隣り)	13:00-13:30	1月11日	1月19日	1月21日
		2月1日	2月16日	2月18日

ことが不適當な状態にある。



▽市民相談室
▽室蘭児童相談所の定例相談
1月20日（木）午後1時～3時（毎月第3木曜日）/中央公民館
※お問い合わせは、市民相談室（Ⅱ⑤2111内線212）へ。

母親学級

母親となられるかたのために、妊娠にともなう不安の解消、出産に向けての心構え、物品の準備に役立てていただくため、次により母親学級を開催します。

▽会場 労働福祉センター
▽申込先 保健衛生課（Ⅱ⑤2111内線250）

▽定員は五十名で、五日間（1コース）受講できる妊婦に限りま

日 程

コース	1	2	3	4	5
月日	2月2日	2月10日	2月15日	2月17日	2月22日
担当	産婦人科医	小児科医・栄養士	助産婦	歯科医	保健師
内 容	妊娠中の生理と分娩経過	新生児の生理・発育	赤ちゃんのお風呂の入れ方	妊娠中の歯の衛生	妊婦体の準備
客	妊娠中の保健（映画）	育児の考え方	産後の生活と家族計画	歯に関する知識	育児の準備
		妊娠中の栄養食事のとり方			

不用品ダイヤル市



5局 2111
内線 257

おわけします（売り）

冷蔵庫、オートバイ（50cc）、スケート（23cm）、オルガン、温風式石油ストーブ、ポット式石油ストーブ（営業用）、石油風呂釜、アミ機、ホームタンク、ストーブガード、ジュータン（8帖）、石油タンク（90ℓ）

ゆずってください（買い）
二段ベットの、うば車（2人用）、婦人用自転車、ハーフスケート（19cm）、フィギヤスケート（18cm、20cm）、剣道具（大人用）、ピアノ、エレクトーン、サーキュレーター、パスオール、ホッケー用スケート（22.5cm）、足ぶみ直線マシン